# 平成28年度　新宿区立牛込第一中学校　　学校経営方針の概要

## 学校教育目標

人間尊重の精神を基盤として、国際的視野に立ち、心豊かな国民を育成する。

- 自ら考え、進んで実行する人
- 思いやりのある情操豊かな人
- 心身ともに健康で、明朗な人

## めざす生徒像

| 自　立 | 共　生 | 健　康 |
|---|---|---|
| 確かな学力 | 豊かな心 | 健やかな体 |
| 自ら知識を身につける生徒 | 自他を尊重し、社会性と思いやりのある生徒 | 心身を鍛え、逞しく生き抜く力を持つ生徒 |

## 特色ある教育活動

### 学習指導

・「チャイムで始まりチャイムで終わる」50分の授業の徹底
・授業の基本（聞く態度、発言の仕方等）の定着
・習熟度別少人数授業（数学・英語）
・授業の目標提示とシェアリングによる学ぶ意欲の喚起
・アクティブ・ラーニングへの授業形態の変換
・ICTの有効活用
・放課後等学習支援の充実
・各種検定（英検・漢検・数検等）へのチャレンジ
・「認める評価」「励ます評価」による学習意欲の喚起
・シラバスの再編
・家庭学習ノートを活用した学習の習慣化

### 総合的な学習の時間

**牛ーネオタイム**
・3学年合同の年間を通しての個人課題追究

**キャリア教育**
・3学年合同
「上級学校を知ろう」
「校内ハローワーク」
・2学年職場体験学習

**伝統文化理解**
・全校能楽教室
・修学旅行体験学習

### 全　校　給　食

・「協働」の意義の徹底
・時間管理など集団生活における規律の習得
・偏食をなくしバランスの良い食習慣の定着
・食事のマナーの定着

### 体力向上

・体育での持久力の向上
・「オリンピックパラリンピック教育推進校」として意識の向上を図る。
・健康や生涯体育への意識を高める指導実践。

### 道　　徳

・異学年集団との交流で人権感覚を磨く（全校給食・キャリア教育・ネオタイム等）
・道徳授業地区公開講座等での地域人材の活用
・校内研修会での実践

### 部活動

・部活動の目標を明確化
・運動系と文化系の多様性
・外部指導者の充実

### 自然体験

・1年生　移動教室
・2年生　スキー教室

### 生徒指導

・全教育活動において「生徒が主体である」を基本姿勢とする
・「あいさつ」「時間を守る」指導
・生徒会活動等、生徒の自主的活動への支援
・「いじめ」の早期発見・早期対応・SCとの連携による不登校生徒への配慮
・特別支援教育によるノーマライゼーションの浸透
・より良い学級集団作り

### 安全・安心

・学校安全計画に基づき、安全・安心な学校づくりを推進する。
・安全指導、避難訓練の強化
・環境教育の充実
・規範意識の向上を図るためのセーフティ教室の実施
・携帯安全教室・普通救命講習・薬物乱用防止講座等の実施

### 教員研修

・生徒理解、集団の育成を目指す校内研修の実施。
・生徒の実態をアンケートで把握し、その結果を生かして、集団形成、授業改善につなげる。
・研究授業(2回)、生徒理解研修(3回)を実施する。

### 教育相談

・生徒に寄り添うカウンセリングマインドによる指導姿勢
・相談活動の充実
1学期　家庭訪問・三者面談
2学期（始）　個人面談
2学期（終）　三者面談

## 生　き　る　力

## 今年度の重点課題

### 1自ら学ぶ姿勢の育成と学力向上

アクティブ・ラーニングへと授業形態の変換を図ることと、家庭学習の習慣化を両輪とし、自ら学ぶ姿勢を育て、学力の向上を図る。
個別学習を効果的に推進することで、基礎学力の向上および発展的学習の深化を図る。

### 2自主性と集団作り

全校給食をはじめ全校体制の教育活動を推進する。
学校生活のあらゆる場面における元気なあいさつと時間を守る指導を徹底する。
生徒の自主的活動を支援して一人一人が認め合う雰囲気づくりを進める。

### 3思考力、判断力、表現力の伸長

総合的な学習の時間（牛ーネオタイム）は表現力、プレゼン力の育成に焦点を当てて実施する。
キャリア教育を通して生徒の思考力判断力を伸ばす。

### 4　保護者地域とともに進める学校づくり

地域協働学校として地域とともに教育活動を行う。
学校経営支援部を中心に地域との連携を図る。
学校公開や各種便り・ホームページ等を通して発信することで、保護者、地域の理解と協力を得ていく。